

# 太陽光発電設備を導入しました

市では、「三重県再生可能エネルギー等導入推進基金事業」を活用して、市役所本庁と木本中学校に太陽光発電設備を導入しました。

太陽光発電設備の導入により、南海トラフを震源とした巨大地震の発生や大型台風の襲来による停電時でも、災害対策本部（市役所本庁）と避難所（木本中学校）としての機能が維持されるとともに、当該施設の電力使用による二酸化炭素（CO2）排出量の削減が図られます。

## 導入設備の規模

熊野市本庁舎

太陽光発電システム	10kW	1基
リチウムイオン蓄電池	15Kwh	1基



木本中学校

太陽光発電システム	10kW	1基
リチウムイオン蓄電池	15Kwh	1基

